

地 球 温 暖 化 対 策 実 施 状 況 報 告 書

令和 7 年 7 月 30 日

香川県知事 殿

報告者

住所 香川県高松市郷東町字新開587番地1

氏名 香川県赤十字血液センター

所長

井出 眞

香川県生活環境の保全に関する条例第94条第5項の規定により、地球温暖化対策計画に記載した事項の実施状況について、次のとおり報告します。

事業者の主たる業種	84 保健衛生
事業者の種類	<input checked="" type="checkbox"/> 香川県生活環境の保全に関する条例施行規則第64条第1号に該当する事業者 <input type="checkbox"/> 香川県生活環境の保全に関する条例施行規則第64条第2号に該当する事業者
事業の概要	採血業及び医薬品販売業
事業所の名称及び所在地	別紙1のとおり
地球温暖化対策計画に記載した事項の実施状況	様式2のとおり
実施状況の公表予定年月日	令和 7 年 8 月 1 日
実施状況の公表の方法	インターネットの利用により公表する。 公表場所：香川県赤十字血液センターのホームページ
連絡先	担当部署 総務課 担当者 松原 左咲子 電話番号 087-881-1500 FAX番号 087-882-8163 電子メールアドレス y-kagawa@kagawa.bc.jrc.or.jp

備考 用紙の大きさは、日本産業規格A列4番とすること。

事業所の名称及び所在地

No.	名称	所在地	種類
①	第一種エネルギー管理指定工場等及び第二種エネルギー管理指定工場等		
1			
2			
3			
4			
5			
6			
②	その他の事業所		
7	香川県赤十字血液センター	高松市郷東町字新開587番地1	
8	香川県赤十字血液センター丸亀町出張所	高松市丸亀町13-3	
9			
10			
11			
12			
13			
14			
15			
16			
17			
18			
19			
20			
21			
22			
23			
24			
25			
26			
27			
28			
29			
30			
31			
32			
33			
34			
35			
36			
37			
38			
39			
40			
41			
42			
43			
44			
45			
46			
47			
48			
49			
50			

地球温暖化対策計画に記載した事項の実施状況

実施期間		令和 6 年度						
温室効果ガスの排出の抑制等のために実施した措置の内容		電力デマンド監視システムにより、節電及び省エネルギーに努める						
温室効果ガスの排出の抑制の量の削減実績	温室効果ガスの吸収等	区 分			実施年度（令和 6 年度）			
					二酸化炭素換算(t)			
		<input type="checkbox"/> 森林の整備等			t-CO ₂			
		<input type="checkbox"/> 経済的手法の活用			t-CO ₂			
		グリーン電力証書の購入			t-CO ₂			
		グリーン熱証書の購入			t-CO ₂			
		オフセット・クレジットの購入			t-CO ₂			
		国内クレジットの購入			t-CO ₂			
		J-クレジットの購入			t-CO ₂			
	非化石証書の購入			t-CO ₂				
	合 計			① t-CO ₂				
	温室効果ガスの排出の抑制	区 分	基準年度 (令和 4 年度)	目標年度 (令和 7 年度)	対基準 年度比 (%)	実施年度 (令和 6 年度)	対基準 年度比 (%)	
		温室効果ガス 排出量	(二酸化炭素換算(t))② 281 t-CO ₂	(二酸化炭素換算(t)) 280 t-CO ₂	99.6	(二酸化炭素換算(t))③ 254 t-CO ₂	90.4	
		<input checked="" type="checkbox"/> 差引排出量 A	(二酸化炭素換算(t))② 281 t-CO ₂	(二酸化炭素換算(t)) 280 t-CO ₂	99.6	(二酸化炭素換算(t))③-① 254 t-CO ₂	90.4	
		<input type="checkbox"/> 原単位排出量 A／B						
温室効果ガス排 出量と密接な関 係を持つ値 B								
排出量等の 増減理由	排出係数の変更のため							
特記事項								

(注)

1 「基準年度」欄及び「目標年度」欄には、地球温暖化対策計画書（当該計画書を変更した場合にあっては、変更後の地球温暖化対策計画書）に記入した数値を転記すること。

2 「温室効果ガスの吸収等」欄については、これらの措置を実施したときは該当する□にレ印を記入し、「二酸化炭素換算(t)」欄に値を記入すること。

3 「増減理由」欄については、実施年度の数値が基準年度の数値よりも増加・減少した理由（計画期間の最終年度に係る報告にあっては、削減目標が達成できた・達成できなかった理由を含む。）を記入すること。

4 「特記事項」欄には、「温室効果ガスの排出の抑制等のために実施した措置の内容」欄に記入したもののほかに、地球温暖化の防止のために取り組んだこと等を記入すること。

【別表2】

(令和 6 年度)

事業所名 香川県赤十字血液センター

エネルギーの種類			エネルギー使用量			販売されたエネルギーの量			H=E-G (GJ)	二酸化炭素排出量 (t-CO ₂)
			数値 D	単位	熱量(GJ) E=D×C	数値 F	単位	熱量(GJ) G=F×C		
燃料	原油（コンデンセートを除く）			kL			kL			
	原油のうちコンデンセート(NGL)			kL			kL			
	揮発油（ガソリン）			kL			kL			
	ナフサ			kL			kL			
	灯油			kL			kL			
	軽油			kL			kL			
	A重油			kL			kL			
	B・C重油			kL			kL			
	石油アスファルト			t			t			
	石油コークス			t			t			
	石油ガス	液化石油ガス(LPG)		t			t			
		石油系炭化水素ガス		千m ³			千m ³			
	可燃性天然ガス	液化天然ガス(LNG)		t			t			
		その他可燃性天然ガス		千m ³			千m ³			
	石炭	原料炭		t			t			
		一般炭		t			t			
		無煙炭		t			t			
	石炭コークス			t			t			
	コールタール			t			t			
	コークス炉ガス			千m ³			千m ³			
	高炉ガス			千m ³			千m ³			
	転炉ガス			千m ³			千m ³			
	その他の燃料									
小計 ①										
		エネルギー使用量			販売されたエネルギーの量			H=D-F (千m ³)	二酸化炭素排出量 (t-CO ₂)	
		数値 D	単位		数値 F	単位				
都市ガス		0.028	千m ³			千m ³		0	0.1	
小計 ②										0.1
		エネルギー使用量			販売されたエネルギーの量			H=D-F (GJ)	二酸化炭素排出量 (t-CO ₂)	
		数値 D	単位	熱量(GJ) E=D×C	数値 F	単位	熱量(GJ) G=F×C			
産業用蒸気			GJ			GJ				
産業用以外の蒸気			GJ			GJ				
温水			GJ			GJ				
冷水			GJ			GJ				
小計 ③										
エネルギーの種類			数値 D	単位		数値 F	単位		H=D-F (千kWh)	二酸化炭素排出量 (t-CO ₂)
電気	一般送配電事業者 が維持し、及び運用 する電線路を介して供給された電気	昼間買電	284	千kWh			千kWh		284	131.8
		夜間買電		千kWh			千kWh			
	その他	上記以外の買電		千kWh			千kWh			
		自家発電		千kWh			千kWh			
	小計 ④									
合計 (t-CO ₂) ⑤=①+②+③+④										131.8

電気事業者・排出係数(t-CO₂/kWh)： 四国電力 0.000464

【別表 2】

(令和 6 年度)

事業所名 香川県赤十字血液センター丸亀町出張所

エネルギーの種類			エネルギー使用量			販売されたエネルギーの量			H=E-G (GJ)	二酸化炭素排出量 (t-CO ₂)
			数値 D	単位	熱量(GJ) E=D×C	数値 F	単位	熱量(GJ) G=F×C		
燃料	原油（コンデンセートを除く）			kL			kL			
	原油のうちコンデンセート(NGL)			kL			kL			
	揮発油（ガソリン）			kL			kL			
	ナフサ			kL			kL			
	灯油			kL			kL			
	軽油			kL			kL			
	A重油			kL			kL			
	B・C重油			kL			kL			
	石油アスファルト			t			t			
	石油コークス			t			t			
	石油ガス	液化石油ガス(LPG)		t			t			
		石油系炭化水素ガス		千m ³			千m ³			
	可燃性天然ガス	液化天然ガス(LNG)		t			t			
		その他可燃性天然ガス		千m ³			千m ³			
	石炭	原料炭		t			t			
		一般炭		t			t			
		無煙炭		t			t			
	石炭コークス			t			t			
	コールタール			t			t			
	コークス炉ガス			千m ³			千m ³			
	高炉ガス			千m ³			千m ³			
	転炉ガス			千m ³			千m ³			
	その他の燃料									
小計 ①										
		エネルギー使用量			販売されたエネルギーの量			H=D-F (千m ³)	二酸化炭素排出量 (t-CO ₂)	
		数値 D	単位		数値 F	単位				
都市ガス			千m ³			千m ³				
小計 ②										
		エネルギー使用量			販売されたエネルギーの量			H=D-F (GJ)	二酸化炭素排出量 (t-CO ₂)	
		数値 D	単位	熱量(GJ) E=D×C	数値 F	単位	熱量(GJ) G=F×C			
産業用蒸気			GJ			GJ				
産業用以外の蒸気			GJ			GJ				
温水			GJ			GJ				
冷水			GJ			GJ				
小計 ③										
エネルギーの種類			数値 D	単位		数値 F	単位		H=D-F (千kWh)	二酸化炭素排出量 (t-CO ₂)
電気	一般送配電事業者 が維持し、及び運用 する電線路を介して供給された電気	昼間買電	107	千kWh			千kWh		107	49.6
		夜間買電		千kWh			千kWh			
	その他	上記以外の買電		千kWh			千kWh			
		自家発電		千kWh			千kWh			
	小計 ④									
合計 (t-CO ₂) ⑤=①+②+③+④										49.6

電気事業者・排出係数(t-CO₂/kWh)： 四国電力 0.000464

【別表 5】

(令和 6 年度)

香川県赤十字血液センター

事業所名	自動車 エネルギー使用量・台数													
	ガソリン (kL)			軽油 (kL)			LPG (t)			都市ガス (CNG) (千m³)			その他	
	台数(台)			台数(台)			台数(台)			台数(台)			台数(台)	
	総 台 数	軽 自 動 車		総 台 数	軽 自 動 車		総 台 数	軽 自 動 車		総 台 数	軽 自 動 車		総 台 数	軽 自 動 車
香川県赤十字血液センター	16.33	11	10	13.71	6	6								
合 計	16.33	11	10	13.71	6	6								

エネルギーの種類	エネルギー使用量			単位発熱量		二酸化炭素排出量 (t-CO ₂)
	数値 A	単位	熱量 (GJ) B=A×C	数値 C	単位	
ガソリン	16.33	kL	545.42	33.4	GJ/kL	37.40
軽油	13.71	kL	520.98	38.0	GJ/kL	35.91
LPG		t		50.1	GJ/t	
				排出係数		
				数値 D	単位	
都市ガス (CNG)		千m ³			t-CO ₂ /千m ³	
合 計						73.31

※ LPGの液体密度は、一般に0.50～0.60kg/lですが、デフォルト値として0.56kg/lを用いても構いません

(数値把握の方法)

- ☒ 燃料法（直接、燃料使用量を把握する方法）によるもの
- ☐ 燃費法（車両の燃費と走行距離により燃料使用量を把握する方法）によるもの
- ☐ その他の方法（ ）

集計表

区分	令和 6 年度 (t-CO ₂)
エネルギー起源二酸化炭素の排出量（別表 2）	181
自動車の使用に伴って発生する二酸化炭素の排出量（別表 5）	73
エネルギー起源二酸化炭素以外の温室効果ガスの排出量	

合 計	254